

27Hのみんなへ

27H担任としての1年間ホントに楽しかった～

今となっては言えること。

登校日の時にも少し話したけど、

始業式の日、クラスに入った瞬間、なんか静かで物足りなさを感じて、

ぼくの1年間の目標が決まった…

自分を「表現する」こと、それを「認め合う」空間をつくること

この2つができるようになることを27Hのメンバーに求めたい

自分のことを表現するって難しくて、まず自分はこんな人物だってことをしっかりと認識しなければならない。自分の良さも悪さも知ることで、自分がどういう存在かを他者に伝える準備ができる。

その上で、自分の好きなことや自分の考えを表現する。自分に自信をもって、好きなことは満面の笑みで楽しそうに、考えは相手に正確に伝わるように、短所やお願いであれば相手に理解してもらえらるまで粘り強く。

自分の中から表現した瞬間、その言葉・行動には責任が発生する。そこで、表現することを避けたり、めげたりしてはダメ。その責任も含めてのチャレンジでみんなの表現が社会に受け入れられるかが決まるから。

でも、みんなはまだ成長途中だから、それぞれがやったことを優しく共有しあえる空間にクラスをしたかった。社会に出たら、自分の考えが認められない・受け入れられないことの方が多い。そんな時、手放しで認め合える空間ってそんなにない。それを見つけるきっかけに27Hという空間がなっていたらうれしいと思う。

認め合うために相手のことをよく知ること、よく知るために相手の意見に耳を傾けること、相手といたずらにもめないよう自分の尺度ですぐに決めつけないこと。

「ダイバーシティ」って言葉は最近のぼくのお気に入りワード。

目標達成のため、とにかく面談で時間かけて話してみんなの考えをひきだした、行事ごとにみんなの写真を撮ってぼく自身が表現した、表現する機会をみんなにいろいろ勧めた…

この目標で1年間すごした27Hの集大成は、ホームプロジェクトで完成したのかな？！

27H担任 北村 仁志